

福島県農業総合センター技術移転セミナー
「メタン発酵消化液の畑地利用に向けた現地検討会」開催要領

1 目 的

地域資源循環の観点や肥料価格の高騰を受け、メタン発酵消化液の農業分野での利用拡大が期待されている。現在、消化液は主に水田への流し込みでの利用が試みられており、畑地の利用はアンモニア揮散抑制の必要性等から作業の難易度が高く限定的である。

そこで、本セミナーでは、基調講演・報告および、農研機構で開発されたスラリーインジェクターによるメタン発酵消化液の散布実演を行い、畑地における消化液の利用拡大を進める。

2 主 催

福島県農業総合センター浜地域農業再生研究センター

3 共 催

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門
ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会

4 日 時

令和7年8月20日（水）13:00～16:00

5 開催方法 現地・オンライン（ZOOM）併用

講演会場：CREVA おおくま 1階会議室（双葉郡大熊町大字下野上字大野 116-5）

※会場参加者は講演終了後、双葉町内のほ場へ移動し、実演後に解散となります

6 内 容

(1) 基調講演・報告 13:00～14:30

ア メタン発酵消化液の畑地での有効利用推進のための新型スラリーインジェクターの開発（仮）

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 中村真人
イ メタン発酵消化液の肥料効果と適正施肥（北海道における家畜ふん消化液の利用）（仮）

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 十勝農業試験場 石倉 究

ウ 小型スラリーインジェクターを用いた栽培実証試験（仮）

国立研究開発法人・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 折立文子

エ メタン発酵消化液の農業利用に向けた取組みについて（仮）

共栄株式会社 鈴木久伸

オ メタン発酵消化液を利用した実証研究について（仮）

福島県農業総合センター浜地域農業再生研究センター

(2) 現地実演（双葉町内） 15:00～16:00

ブロッコリー作付け予定ほ場におけるスラリーインジェクターによる食品残渣由来消化液の散布実演

7 参加申込

別紙参加申込書により、令和7年7月31日（木）までに、福島県農業総合センター浜地域農業再生研究センターへお申し込みください。

オンライン参加希望の方には後日 ZOOM_ID を御連絡します。